

令和 8 年 3 月 26 日

古賀市議会
議長 渡 孝二 様

予算審査特別委員会
委員長 福崎 トビオ

委員会審査報告書

本委員会に付託された事件について3月9日、10日、12日、16日、24日に委員会を開催し、その審査結果を会議規則第110条の規定により報告する。

記

議会会期中の審査として付託された、第 12 号議案「令和 8 年度古賀市一般会計予算について」から、第 17 号議案「令和 8 年度古賀市下水道事業会計予算について」までの 6 議案について、審査の過程と結果を報告する。

審査に際し、市長、副市長、教育長をはじめ関係部課長の出席を求め、各予算案の概要説明を受けるとともに、資料要求に基づく資料等を参考に審査を行った。

審査の経過については、議長を除く議員全員での特別委員会であり、詳細は省略し、概要のみの報告とする。

第 12 号議案「令和 8 年度古賀市一般会計予算について」総務費では、公共施設等連絡バス運行委託等交通関連の他、恒久平和希求事業、移住体験促進事業委託等、また、二地域居住等促進事業委託に関しては市長質疑が行われた。民生費では、産前・産後ヘルパー委託、多胎ピアサポート事業委託、障がい者生活支援事業、基幹相談支援センター事業委託等について、衛生費では、がん検診委託、メディア啓発事業委託他、特に地域エネルギー会社設立出資金について質疑が集中した。商工費では、駅前憩いの広場整備工事設計委託、商工会館リノベーション事業補助金等、農林水産業費では、地産地消促進事業、農業者経営安定支援事業、竹林整備事業補助金、土木費では、古賀グリーンパーク展示林整備事業委託の他、JR 古賀駅周辺整備事業について、消防費では、災害対策費全般、教育費では、通学者定期券購入補助金、心臓検診委託等子ども育成関連、また、子どもに関わる大人の人材育成事業委託等、子どもを支える側面についての質疑が行われた。

採決の結果、第 12 号議案「令和 8 年度古賀市一般会計予算について」は反対、賛成それぞれの立場から討論が行われたが、賛成多数で可決すべきものと決定した。次に、第 13 号議案「令和 8 年度古賀市国民健康保険特別会計予算について」から、第 17 号議案「令和 8 年度古賀市下水道事業会計予算について」までの 5 議案につ

いてはいずれも討論はなく、採決の結果、賛成全員で可決すべきものと決定した。

以上が審査の結果であるが、執行部におかれましては、審査の過程で委員各位から出された指摘、意見等について十分に意を用いられ、執行に当たられるよう努められたい。